

講習の名称	【選択必修】ICTを活用した教育及び情報倫理・セキュリティ
講習の概要	【第1部】授業におけるICT教材（デジタル教科書など）の活用方法をこれまでの研究や政策の動向を踏まえつつ、小・中学校理科における授業実践を事例に解説する。【第2部】情報倫理教育で用いられているオンライン教材を紹介しながら、その内容の最新動向や変遷について解説する。また最近の情報セキュリティ情勢、ICTに関する各種調査結果、学術情報基盤整備の動向等に関連した話題にも触れる。
担当講師	吉田 浩司（基盤教育企画担当教授・兼 情報ネットワークセンター長） 鈴木 宏昭（地域教育文化学部担当准教授）
講習開設日	令和3年8月8日（日）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A3（情報ネットワークセンター）3階 第1実習室
対象職種	特定しない
主な受講対象者	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校
受講予定人数	25人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	【第1部】筆記用具，イヤホンもしくはヘッドホン 【第2部】PC教室及びLMSにログインし利用するためのIDとパスワードが記載された用紙を配布します。その他，必要な資料はこちらで準備します。筆記用具及びノートは任意です。
評価基準	合格基準 (1) 全時間に出席していること (2) 第1部は筆記試験で評価し（50点），第2部はオンラインによる理解度テストをおこない（50点），合計点が60点以上であること。
評価の観点	【第1部】講習内容を理解し，試験にて正しく記述できるか否か。 【第2部】講義及びオンライン教材の内容を理解し具体的事例のそれぞれについて考えることができるか。
その他特記事項	